

## 令和3年度(2021年度)多文化共生推進事業に関する予算案について

### 1 考え方

新型コロナウイルス感染症の影響により、大幅な税収の減少が見込まれる中、八王子市の財政見通しは長期的に厳しい状況である。

こうした中、新型コロナウイルス感染症による影響を受けた市民生活・地域経済を回復し、「ポストコロナ時代」の「新たな日常」を構築する予算とするとともに、「新たな日常」が実現された、はちおうじの未来をデザインする「地域づくり」に重点を置いた予算とする。

多文化共生推進事業については、外国人留学生支援事業について、これまでの経済的な支援から、より生活に密着した支援に切り替えるとともに、コミュニケーション能力の向上と地域との交流意識を醸成する取り組みを行う。

また、「新たな日常」を意識した取り組みとして、国際交流フェスティバルの実施方法を見直すほか、海外友好交流都市との新たな交流方法を推進する。

### 2 主な特徴

#### (1)外国人留学生支援事業の見直し

ア 奨学金の廃止

イ 住居賃貸代行保証料の対象者の拡大

ウ 生活支援事業(新規)

留学生リーフレット、ごみの出し方についての啓発

エ 地域におけるコミュニケーション支援

日本語能力試験受験料補助、助っ人留学生制度

#### (2)国際交流フェスティバルの見直し

市主催による実施、他所管事業との協働実施

#### (3)海外友好交流都市との交流

オンライン形式による交流の推進